

＜佐呂間町民憲章＞

自然の恵みを生かし

美しく住みよいまちをつくります

62.10



汗 歓声

民大運動会

△総合優勝!!



観客も力が入りました ～綱引き～



▲“余裕の走り”
～ばんば競走～



▲玉入れ



得 点 数

順位	チー ム 名	得 点
1	佐呂間 A チーム	256
2	若 佐 チー ム	253
3	栄 チー ム	251
4	浜 幌 チー ム	246
5	西富公住チーム	242
6	若 里 チー ム	237
7	ア ト ム チー ム	216
8	佐呂間 B チーム	201
9	西富・北・東チーム	200
10	ピンクパンサーチーム	198
11	知 来 チー ム	196
12	佐呂間 C チーム	187



◀ 華麗なるホウキさばき
～竹ボツケ～



▲スゴロクリレー



▲リレーゲートボール

力走 熱戦

第9回 町
佐呂間Aチー



運動会の花形 ～各種リレー～



▲呼吸はそろいますが足並みが!! ～むかで競争～



◀ 押さえる方も必死
障害物リレー

▼なかなかうまく飛ばません! ～みんなでジャンプ～



議会のうごき

第三回

定例町議会

第三回定例町議会が九月

二十一日、二十二日開会され、予算、条例、工事請負契約の締結などが議決されました。

条例

▼条例の制定

●職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例制定について

原案可決
職員の特殊勤務手当に「蜂駆除手当」が追加されました。

予算

●昭和六十二年佐呂間町一般会計補正予算（第七号）

原案可決
一億九千八百八十五万八千円が追

加され、予算の総額が四十六億九千七百一十一万三千円になりました。

主な補正額（千円以下繰上げ）

（才入）

●町民税現年度課税分

一千八百五十四万九千円

●固定資産税現年度課税分

六百六十九万二千円

●佐呂間町総合公園整備事業費補助金

六百万円

●西富若里幹線道路凍雪害防止工事費補助金

三千万円

●佐呂間墓地道路舗装工事費交付金

二百五十万円

●乳幼児医療費補助金

二百六十三万七千円

●農業構造改善（地域農業拠点整備）事業費補助金

三千三百二十一万八千円

●不動産売却収入

三百八十九万四千円

●前年度繰越金

五千九十五万二千円

●踏切撤去道路復元工事委託金

一千二百万円

●佐呂間町総合公園整備事業費

三百万円

●道営土地改良事業費（一般公共債）

六百万円

●西富若里幹線道路改良舗装工事費（一般公共債）

（才出）

●庁舎浄化槽設備工事

八百七十八万円

●佐呂間町総合公園整備事業

一千十万円

第3回定例町議会

町長行政報告

（要旨）

●職員勤務体制について

先の臨時国会で、労働基準法の改正がなされ、労働時間を現行の週四十八時間から段階的に週四十時に移行するようになった訳でございますが、更に本年度の人事院勧告においても四週六休の勧告がなされ管内的にも四週五休を実施している町村が多い現状から本町の職員におきましても、試行的に四週五休を事務の支障がないように計画、取り進めて行きたいと考えております。

●土地改良総合整備事業負担金

三百七十六万四千円

●大成第二牧野隣接有地購入費

三百三十六万一千円

●大成第一牧野用地国有林植林地立木補償費

一千二百八十六万八千円

●私有林野ねずみ駆除補助金

二百三十四万一千円

●サロマ湖養殖調査研究センター建設事業補助金

五百万円

●道路台帳修正委託料

百五十七万二千円

●踏切撤去道路復元工事

富武士湖岸道路舗修工事

（計）一千三百四十七万七千円

・西富若里幹線道路設計委託料 四百三十万円
 ・西富若里幹線道路用地測量委託料 三百九十万円
 ・西富若里幹線道路凍雪害防止工事
 佐呂間墓地道路舗装工事
 (計) 四千三百三十万円
 ・西富若里幹線道路用地買収費 二百万円
 ・佐呂間小学校グラウンド整備工事 四百五十四万円
 ・町民センター事務室改修工事 二百六十八万円

●昭和六十二年度佐呂間町町有林特別会計補正予算(第三号)
 原案可決
 六万六千円が追加され、予算の総額が四千六百二十八万円になりました。
 なお、補正金額が少額ですので補正内容を省略させていただきます。

●昭和六十二年度佐呂間町簡易水道特別会計補正予算(第三号)
 原案可決
 八十二万円が追加され、予算の総額が二億三千四百六十六万円になりました。

主な補正額(千円以下繰上げ)
 (才入)

・前年度繰越金 八十二万円
 (才出)
 ・人件費等 五十七万円
 ・管路補修工事 二十五万円

●昭和六十二年度佐呂間町国民健康保険特別会計補正予算(第三号)
 原案可決
 七万八千円が追加され、予算の総額が九億一千四百八十四万八千円になりました。
 なお、補正金額が少額ですので補正内容を省略させていただきます。

●昭和六十二年度佐呂間町と場特別会計補正予算(第三号)
 原案可決
 五万一千円が追加され、予算の総額が二千九百九十七万一千円になりました。
 なお、補正金額が少額ですので補正内容を省略させていただきます。

●昭和六十二年度佐呂間町営バス事業特別会計補正予算(第三号)
 原案可決
 十二万三千円が追加され、予算の総額が八千四百八十八万一千円になりました。
 なお、補正金額が少額ですので補正内容を省略させていただきます。

専決処分

●昭和六十二年度佐呂間町一般会計補正予算(第六号)
 承認

五十万三千円が追加され、予算の総額が四十四億九千九百八十五万五千円になりました。

主な補正額(千円以下繰上げ)
 (才入)

・前年度繰越金 五十万三千円
 (才出)
 ・線路排水処理工事 五十万三千円

工事請負契約の締結

次のとおり工事請負契約が締結されます。

●佐呂間町地域コミュニティセンター新築工事
 原案可決

・契約の方法 指名競争入札
 ・契約の金額 一億八千八百七十万円
 ・契約の相手方

任命

●教育委員の任命について
 同意

教育委員として、次の方の任命について議会の同意がありました。

佐呂間町字宮前町
 杉本 磐(七十歳)

請願

●農業経営の自立再建に関する請願
 採択

請願者
 ・佐呂間町農業協同組合

町政日誌

9月
 2日 選挙管理委員会
 3日 農業振興地域整備計画推進協議会
 4日 牧野組合長会議
 10日 農業委員会作況調査
 12日 ホタテ無料配布
 19日 例月出納検査
 21日 秋期消防演習
 24日 議会運営特別委員会
 24日 第六回農作物作況調査
 24日 第三回定例町議会
 24日 秋作物作況調査
 24日 佐呂間町総合文化祭
 24日 交通安全街頭啓発
 29日 第三回農業委員会
 社会教育推進委員会議



報告

組合長理事 武田弘道
・佐呂間町農民同盟
執行委員長 吉江 功

●農産物市場開放阻止等に関する請願
採 択

請願者
・佐呂間町農業協同組合
組合長理事 武田弘道
・佐呂間町農民同盟
執行委員長 吉江 功

●六十二年産畑作三品の販路と価格等に関する請願
採 択

請願者
・佐呂間町農業協同組合
組合長理事 武田弘道
・佐呂間町農民同盟
執行委員長 吉江 功

●酪農・畜産物等に関する請願
採 択

請願者
・佐呂間町農業協同組合
組合長理事 武田弘道
・佐呂間町農民同盟
執行委員長 吉江 功

★社会文教常任委員会報告
●道内優良町行政視察調査報告
承 認

一、期 日
六月二日～四日
二、調査地
①広尾町
②静内町
③札幌市

三、調査目的
①社会教育活動について
②図書館活動について
③議会の活動状況について
④環境衛生について

★産業建設常任委員会
●道内先進地行政視察調査報告
承 認

一、期 日
七月二日～四日
二、調査地及び調査目的
①上富良野町
・食肉センターの運営並びに肉加工に係る消流体制について

・議会の活動状況について
②深川市納内農業協同組合
・低温施設について
③札幌市農林水産省・北海道農業試験場

・高たん白（アルファルファ）栽培技術及び簡易草地改良対策について
・バイオテクノロジーにつ

いて

●管内町村所管事務調査報告
承 認

一、調査事項
温泉ボーリングの状況調査について
二、期 日
八月二十六日
三、調査地
・置戸町、丸瀬布町、白滝村

意見書

●農業経営の自立再建に関する意見書
提出議員 川又、福田、中谷
千葉（清）、定久
上杉議員

●農産物市場開放阻止等に関する意見書
提出議員 川又、福田、中谷
千葉（清）、定久
上杉議員

●六十二年産畑作三品の販路と価格等に関する意見書
提出議員 川又、福田、中谷
千葉（清）、定久
上杉議員

千葉（清）、定久
上杉議員

●酪農・畜産物等に関する意見書
提出議員 川又、福田、中谷
千葉（清）、定久
上杉議員

●国内食糧の確保と農畜産物輸入自由化阻止に関する要望意見書
提出議員 川又、福田、中谷
千葉（清）、定久
上杉議員

●義務教育費国庫負担法一部適用除外に関する要望意見書
提出議員 川又、福田、中谷
千葉（清）、定久
上杉議員

●株式会社北勝水産浄水場施設設置に関する陳情
陳情者
・株式会社北勝水産
代表取締役 武田 隆

陳情

ご意見・ご希望をお寄せ下さい。

議会や議会のうごきに対する

ご意見・ご希望をお待ちしております。

国民年金に みんな 加入を!!

高齢化社会の到来をひかえ、まさに「年金時代」といわれるほど年金は重要不可欠なものになってきています。

誰でもいつかは訪れる老後の生活設計を、年金でしっかりと立てることが必要です。

国民年金

昭和六十一年四月から国民年金制度は、自営業者ばかりでなく、サラリーマンや、その配偶者にも拡大し、共通の基礎年金を支給する制度に変わりました。年金で明るく豊かな老後の生活を送るためには、まず国民年金に加入しなければなりません。

厚生年金、共済組合に加入している人を除き、二〇歳以上六〇歳未満の人は必ず加入の手続きをしましょう。

国民年金の被保険者は3種類に

●基礎年金は3種類●



第1号被保険者



農業・自営業者などの日本国内に住んでいる20歳以上60歳未満の人

第2号被保険者



民間のサラリーマンや公務員

第3号被保険者



民間サラリーマンの奥さんや公務員の奥さん

国民年金制度推進 月間 国民年金相 談コーナーを!! 用ください。

国民年金のしくみを、みなさんにより一層理解していただくため、十月を「国民年金制度推進月間」として、普及推進運動を展開することになっております。国民年金に加入していない方や加入していても保険料を未納のままにしている方、また保険料を納めているが、どのようなときに、どんな年金が、いくら受けられるかなど疑問を持っている方も大勢おられると思います。

そこで、国民年金制度に対する理解を深めていただくため、役場年金係では国民年金相談コーナーを開設し、皆さんからの相談をお待ちしております。

日頃、年金のことのでわからないうことや疑問に思っていることなどを、お気軽に相談してください。

税のしるべ

△財産を相続したら▽

●相続税の仕組み

相続税は、相続や遺贈によってもらった「正味の遺産額」が「基礎控除額」を超える場合にその超える額に対して課税されます。

●基礎控除

基礎控除額は、二千万円に法定相続人一人当たり四百万円を加算した額です。

例えば、法定相続人が妻と子三人の合計四人の場合は、二千万円+(四百万円×四人)=三千六百万円が基礎控除額となります。

●正味の遺産額

正味の遺産額とは、被相続人の遺産の総額から、非課税財産被相続人の債務や葬式費用を差し引いたものをいいます。

●税額控除

相続人が被相続人の配偶者であるときや被相続人から生前に贈与を受けているとき、あるいは、未成年者や心身障害者であるときは、その人の相続税額から税額控除が受けられます。

●相続税の申告と納税

相続税の申告は、被相続人が死亡した日の翌日から六か月以内に、被相続人の住所地の税務署にすることになっております。納税の期限も、申告の期限と同じ日です。

今月の納税は

町道民税(第二期) 固定資産税(第二期)です

忘れずに納めましょう!!

☆十月三十一日☆

退任のあいさつ

前佐呂間町消防団長

田中 喜重



仲秋の候となり、皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、私 八月三十一日付をもって消防団長の職を退任いたしました。顧みますと昭和四十二年より二十年、その間副団長、遠軽地区分会長、道消防協会理事等、望外の役職を与えられ、誠に光栄これに過ぐるものはございませんでした。

在職中は、消防団の円滑なる運営と確立に専心努力を致しましたが、何分にも力が及ばず、任期半ばで退任することになり誠に申し訳なく存じております

幸いにして、この間大過なくその職責を果たしましたことは、町理事者をはじめ町民の皆様

様方の変わらぬご厚情、ご支援によるものと心から厚く感謝を申し上げる次第でございます。退任後は、自由な生活を楽しみ豊かな人生を過ごしたいと思っております。

どうか今後におきましても、旧に倍するご指導、ご鞭達を切にお願いいたします。

最後に、本町並びに消防団の限らない発展と、皆様益々のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ退任のご挨拶いたします。

就任のあいさつ

佐呂間町消防団長

吉野 正夫



秋涼の季節を迎え、町民の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、私 九月一日付をもって、前消防団長田中喜重氏ご勇退のあと、消防団員の推挙を受け、不肖私くしが佐呂間町消防団長の拜命を受けました。

私は、自らの浅学非才を顧みまして、その器ではございませぬが、その責任、使命の重大さを一層痛感するものであり、身の引締まる思いが致します。

この上は、消防団員、町民の皆様方のお力添えをいただきながら、住民の生命安全、財産の保護等消防使命達成に専心努力をし、その重責を全うする所存でございませぬ。

何卒町民の皆様におかれましては、前団長同様ご指導、ご支援を賜りますようお願いを申し上げます。就任のあいさつと致します。

小型動力ポンプ付 積載車寄贈

財団法人日本

消防協会より

このほど、財団法人日本消防協会々長笹川良一氏から、小型動力ポンプ付積載車の寄贈がありました。

車種は、日産アトラス・八人乗りで、ポンプはB-2級ラビット水冷式です。

小型ながら多機能性を有し、水利の不便なところでは、水源まで移動することが出来消活動には大きな力を発揮するものです。

配置は、第一分団になります。が、これにより昭和四十三年に購入したポンプ自動車が耐用年数もかなり経過し、能力も劣って来ておりますので廃車する事になります。



篤志寄付

(消防支署用備品購入費寄付金として)

一金 五十万円

西 富 田 中 喜 重



この度、西富の田中喜重さんより佐呂間町消防団長退任に際して消防支署用備品購入費として五十万円の篤志寄付がありました。

まちの話題

みごと剣道

六段に合格

永代町の山口光友さん（六十一才・佐呂間町剣道協会）が町内で初めて剣道六段に昇段しました。

これは、八月二十三日札幌市西体育館で行われた財団法人全日本剣道連盟主催の剣道六段審査会でみごと合格したもので、この日は、四百十一名の方が受験し合格者が九十二名、合格率二十二％という狭き門の中で昇段を果たしたものです。



山口さんの剣道歴は小学五年生の頃に、剣道をやっていた父親の影響を受け本格的に始めたもので以来五十年近く一筋に打込んできました。

今回の六段合格に「強くなるために、良い先生そして仲間巡りに会えたおかげです。」「今回の私の昇段が後進の方の励みになれば幸いです。これからもさらに上の段をねらっていきます。」と語っておられました。

交通の難所解消

新武士橋完成

道々留辺蘂―浜佐呂間線の武士橋周辺の切り替え工事がほぼ終了し、新ルートの供用を開始しました。

これまでは橋の幅が五・五メートルしかなく、トラックやバスがスレ違えない狭さだったことに加え、前後がS字に曲がりくねっているうえに、若佐小学校の通学路にもなっているというドライバークラカセの場所のため新道は旧道の北側に新ルートとして建設されました。

切り替え区間は全長九百メートルで網走土木現業所遠軽出張所が二年計画で昨年五月に着工し、武士川の護岸工事と併せて進め、昨年中に佐呂間側の道路



を造成し、今年は新橋の建設に取りかかっていたものです。

新しい武士橋は、車道幅が八メートルあり、両側に二・五メートルずつの歩道を設けてあります。橋が広くなったほか前後のカーブも緩和されているためドライバークラカセから歓迎されています。

技術の向上を

目指して

バレーボール教室

町バレーボール協会の主催によるバレーボール教室が、中学生、高校生と一般女子を対象に九月十二日、佐呂間中学校体育館において開催されました。

この教室は、今年から中、高校生、一般女子の方の基礎技術の向上を目指して開かれたもので、小北政信氏を講師として若佐、佐呂間、浜佐呂間の各中学校バレー部員六十名と一般女子二十名の方が参加し、レシーブを中心とした指導のもと熱心に練習していました。



いつもきれいな花を

ありがとうございます

ございます

役場若佐支所の窓口毎週、花が生けられ、来庁者の心を和ませていきます。

これは、若佐の岩城石子さんが、同支所で行っている華道一

“サロマ湖を皆んなで守ろう”

赤潮などの発生要因

リンを含む家庭用合成洗剤の

使用を自粛しましょう！

松月堂古流「生け花教室で生けた花を窓口に置いてくださるものです。」

岩城さんが生け花を始めたのは六年ほど前からで、以来「みなさんに見てもらえれば」と教室終了後、作品を窓口に飾ってくださるものです。

「生け花は、奥が深くやりがいがあります。これからも生け花を続け、作品をみなさんに見ていただきたいと思います」と語ってくれました。



ホタテ無料配布

九月十日、佐呂間漁業協同組合によるホタテの無料配布が行われ、町内の漁家を除く二千四百戸余全戸にくばられました。



これは八年ほど前から行われているもので、朝水揚げされ漁組作業所の前に山積みされたホタテは漁組職員と町職員により次々とビニール袋に十枚づつ詰められていきました。
ホタテは、自治会を通じ各家庭にくばられ、夕食時に花を添えました。

男子 西富公住A
女子 市街D 優勝

第十一回町民

ソフトボール大会

晴天に恵まれた九月六日、町内五会場において、第十一回町民ソフトボール大会が開催され

ました。

年々、ソフトボール熱が高まっている中、町内各地より男子二十七チーム、女子八チーム、参加者数約六百名と、町技にふさわしい大会になりました。尚、成績と表彰選手は次のとおりです。

★団体

・男子(勝者の部)

優勝 西富公住A

準優勝 栄オーチャーズ

・女子(勝者の部)

優勝 市街D

準優勝 西富

・男子(敗者の部)

優勝 西富B

準優勝 富武士C

・女子(敗者の部)

優勝 西富公住

準優勝 佐中

★個人表彰選手

・最優秀選手賞

男子 林 孝男 村上英樹

女子 川根美智子 山内町子

・優秀選手賞

男子 谷口勝則 青木良光

女子 高木和子 田中恵美子

・敢闘賞

男子 得川勝己 兼平 登

女子 垂水美恵子 山縣あゆむ

・監督賞

男子の部 大谷慎二 脇本健一

女子の部 川村英一 岸 巖

ハチ退治に

新兵器登場

最近、道内外で蜂による被害が、新聞などで報道されており、この度役場では蜂退治の新兵器を購入、活躍しています。

これは、蜂駆除用の防護服で防火服にも使用されている素材でできており、ヘルメットからつま先まで一体化することにより、蜂が体に触れるのを防いでいます。

いままでは、殺虫剤や消防服を使用していましたが、この防護服を使うことにより短時間での処理が可能になりました。なお、蜂でお困りのときは、衛生係までに連絡願います。



秋の火災予防運動

期 間 10月15日～31日

統一標語 “消えたかな！気になるあの火もう一度”

火気の取扱いに注意し

火災を未然に防ぎましょう

いつまでもお元気で 各地区敬老会



〈富 武 士〉



〈特 養〉



〈若 里〉



〈知 来〉



〈佐 呂 間〉



〈仁 倉〉



〈若 佐〉



〈浜 佐 呂 間〉

社会教育だより

町民講座

受講生募集

教育委員会では、次により秋の町民講座を開講致します。両教室とも初心者を対象としたもので、親切な指導が受けられます。お誘い合せの上多数受講されますよう、ご案内申し上げます。

その他 昨年、一昨年受講された方は、ご遠慮下さい

(一) 七宝焼教室

期日 十一月十、十七、二十六日

時間 午後六時三十分より

場所 町民センター

内容 タイピン、カフス、ブローチ、ペンダント等のアクセサリー作成

講師 須貝徹氏(浜佐呂間)

材料費 受講者負担

締切り 十月三十日

期日 十一月五、十二、十九

二十六日

時間 十二月三日(木曜日)

午後六時三十分より

場所 町民センター

内容 ウールの着方と外出着の着方

・長襦袢の襟の直し方

・名古屋帯の結び方

・二重太鼓の結び方

・半巾帯の結び方

坂本ミチ氏(永代)

講師 切師

十月三十日



昨年の七宝焼教室より

太極拳教室

参加者募集

スポーツの秋です。あなたもこの教室に参加し健康で調和のとれた体力づくりに挑戦してみませんか。

期日 昭和六十二年十一月五日、十二日、十九日、二十六日

毎週木曜日 計四回

二時間 午後七時三十分～九時

三場所 町民センター集会室

四参加希望の方は、十月三十一日まで教育委員会社会体育係あて申し込んで下さい。尚定員六十名で、定員になり次第締切り致します。

イモ掘りで快汗

「ミステリーバスで行く」と銘打った「親子ふれあい農場」(町教委、農協青年部共催)が九月六日知来(後藤さん宅)の芋畑で実施されました。

当初予定の八月三十日が町民運動会になり、九月六日に延期したため参加できなくなった方もいましたが、参加した親子は軍手に長ぐつという出で立ちで九月とは思えないほどの暑さの中、一生懸命ジャガイモを掘りました。この日参加したのは全

部で三十八名で、ジャガイモを掘るのは初めてという人も何人かいたようです。



掘ったイモはコンテナで次々に運び一ヶ所に山積みされました。五畝の畑を全部掘り終え、次は、水の入ったバケツにジャガイモを入れ木で作った道具を使い、全員交替でゴロゴロと洗ってみました。どんどんきれいになる珍しい洗い方に参加者は驚いていました。洗ったあとはいよいよ試食です。汗を流してペコペコになったお腹を満足させたのは、とれたてのジャガイモと農協青年部で用意した牛乳トウキビ、カボチャです。ジャガイモ等がゆであがるまでの間自己紹介やジャンケンゲームで楽しみながら待ち、親子のふれあいを深めました。

秋の味覚を思う存分味わった



パッチワーク

教室終了

八月二十八日に開講したパッチワーク教室は、二十六名の受講者が参加、九月三十日全員素晴らしいバッグを完成させました。この教室は本年度から始めたもので、網走から講師を招いての開講に受講申し込みが殺到、お断りした方が多数出ました。

後、収穫したジャガイモを各自袋に詰め、おみやげに家に持ち帰りました。その日の晩は、イモ料理の家庭が多そうでした。朝早くから忙しい中、子供達のために準備いただきました農協青年部の方々に、心から感謝申し上げます。

遠軽地区移動文化展

作品募集

毎年開催されている遠軽地区移動文化展が、十一月十日から十二月二日まで、地区七か町村で開催されることになりました。この文化展では、今まで書道写真、絵画の部門だけしか展示していませんでしたが、本年度

より部門が拡大されましたので次により作品を募集しています。奮って応募下さい。

部門 木工、切り絵、押し絵

出品先 絵画(各大きさ自由)

返品 教育委員会社会教育係

返品 十一月五日まで持参

佐呂間会場 十一月十八、十九

日開催予定

北海道少年の船に参加して

佐呂間中学校

三年 安藤 由

多くの今回の研修テーマは、「友達の輪を大切にする」ということでした。友情を深めるチャンスはたくさんありましたがその中でも岩手での移動は、他の分団との交流を深めるということ、網走分団の一部と空知分団の一部が同じバスに乗りしました。空知の人達と会うのは初めてですが、バスの中はすぐ盛り上がり、ゲームをしたり歌をうたったりで、少ない時間を楽しく過しました。又、網走分団の団員が話をしていると、すぐ人の輪ができ、昔からの友達のように話をし、友達の輪が広がっていました。

この研修で印象に残っているのは、雫石中学校との交流でした。この学校は六百人以上の大きな学校で、交流会は当初三年生だけの予定だったそうですが夏休み中にもかかわらず、全校生で温かく迎え、更に素晴らしい合唱なども披露、その力強い歌声や団結力に、すごく感動しました。その他に残っているのは、石川啄木の通っていた沢民小学校、啄木が妻と一緒に下宿していた斎藤宅の見学です。校舎は板一枚でできており、机やオルガン、教室の角にはいろいろが当時のまま保存され、昔そのままのものをみる事ができました。



岩手県での交流会

つています。各分団の出し物やキャンドルサービスなど、どれも素晴らしいもので、団員みんなフイーバーし、心と心がふれあいながら楽しい一時を過ごすことができました。キャンドルサービスは、一つ、二つ、……九つと燈火がそれぞれの手から手へと広がっていき、全員の心に燈火が着き「北の大地で」を歌った時は、友情、団結、感動の三つを一度に得ることができました。

浜佐呂間中学校

二年 真如 有菜

私は「北海道少年の船」に参加して、普段の生活では得ることのできない多くのものを得ることができました。

一つは集団生活の素晴らしさ、大切さです。学校の集団生活とはまた違って、少年の船での生活はかなり厳しいところがありました。でも、その厳しさの中で今までも成長することができたと思います。もう一つは友達の大切さです。少年の船に参加することで多くの友達ができ、参加しなければ会うことのなかった、参加したからこそ会うことのできた人達です。

岩手県まで行ってきた五日間の間で特に思い出に残っているのは、十和田丸での夜の事です。その夜は余り眠れず、他にも眠れなく起きていた友達三人と、朝までずっと話をしました。将来の夢、希望、自分の考え方……。私達三人とも話をすることが楽しくて、将来のことを語れる時間がうれしくてしよ

うがなかったのです。このことは、この五日間の中で最高の思い出として頭に残っています。又、講演の中でプロスキーヤーの三浦雄一郎さんが私達に贈



連絡船にて～中央が真如さん～

って下さった「夢は最後まであきらめてはいけない!!」という力強い言葉は、今でも私の頭に焼きつくように残っています。岩手県雫石中学校との交流、少年の船フェスティバルなど、この五日間は素晴らしいことばかりでしたが、強く感じたのは「人との出会い」、「友情」の大切さでした。少年の船に参加しこのことを知り、前の自分よりも確実にひとまわり成長したと思います。

お知らせ

町や関係機関からの
お知らせ、行事の案
内をのせています。

運転免許証 更新時講習会

▼日時 十一月五日(木)
午後六時から

▼場所 町民センター集會室
※講習は、有効期限(誕生日)
の一年前から受講できます。
更新手続きは、有効期限の一
か月前からです。

なお、受講される方は、免許
証、筆記用具をご持参ください
(交通安全協会佐呂間支部)

心配ごと相談所 開設

日頃、住民の皆様方がお困り
になっていること、苦情、役所
の仕事等についての相談所を開
設致しますので、お気軽にご相
談下さい。

▼日時 十月十五日(木)
午後一時三十分から
午後三時三十分まで

▼場所 町民センター
身障者室
サークル室

▼相談内容 生活相談・人権・
行政・心配ごと
(総務課庶務係)

三百歳 バレーボール大会 参加チーム募集!!

佐呂間町バレーボール協会では、次により開催される第三回
佐呂間町バレーボール大会の参
加チームを募集しています。

▼開催日時 十一月二十九日 午前九時

▼開催場所 佐呂間町総合体育館

役場の執務時間が 変わります

十一月一日から役場の執務
時間が次のとおり変わります
平日 午前九時～
午後五時三十分
土曜日 午前九時～正午

参加要領

・町内在住の方及び勤務先が
町内である方(但し、中学
生、高校生は除く)

・チーム編成は、自治会単位
とします。

・一チーム十五人とし、女性
二人を含む九人制で行いま
す。

▼申込期限 十一月二十日まで
▼申込み及び問い合わせ先
バレーボール協会事務局(教
育委員会 小池)

☎二二二五五

自衛官募集 「常時受付中」

身分

特別職国家公務員

応募資格

十八歳以上二十五歳未満の方

待遇

初任給 十一万二千百円

衣食住 食事、宿泊は無料
衣服貸与または支給

賞与 年三回
四・九か月分支給

受付・問い合わせ先

自衛隊旭川地方連絡部

☎〇一六六―五〇五五

☎〇一六六―五〇五五

☎〇一五八四―二一六六

町営バスが冬期ダイヤに変わります

十一月一日～四月三十日

往 路				復 路			
主 な 停 留 所	第1便	第2便	第3便	主 な 停 留 所	第1便	第2便	第3便
佐 呂 間	6:30	12:45	16:30	浜佐呂間駅前	7:10	13:35	17:20
天 光 堂 前	6:30	12:45	16:30	汐 見 町	7:12	13:37	17:22
中 学 校 前	6:31	12:46	16:31	六 線 入 口	7:13	13:38	17:23
高 校 前	6:32	12:47	16:32	四 線	7:15	13:40	17:25
北 会 館 前	6:35	12:50	16:35	幌 岩 学 校 前	7:17	13:42	17:27
長 屋 前	6:37	12:52	16:37	工 藤 前	7:20	13:45	17:30
報 徳	6:40	12:55	16:40	西 二 線 入 口	7:22	13:47	17:32
農 協 支 所	6:45	13:00	16:45	国 民 宿 舎 前	7:28	13:53	17:38
四 号 線	6:46	13:01	16:46	ト カ ロ チ 浜	7:35		
共 和 団 地	6:48	13:03	16:48	富 武 士 浜	7:40	13:55	17:40
ト カ ロ チ 浜		13:10	16:55	共 和 団 地	7:42	13:57	17:42
富 武 士 浜	6:50	13:15	17:00	四 号 線	7:44	13:59	17:44
国 民 宿 舎 前	6:50	13:17	17:02	農 協 支 所	7:45	14:00	17:45
西 二 線 入 口	6:58	13:23	17:08	報 徳	7:50	14:05	17:50
工 藤 前	7:00	13:25	17:10	長 屋 前	7:53	14:08	17:53
幌 岩 学 校 前	7:03	13:28	17:13	北 会 館 前	7:55	14:10	17:55
四 線	7:05	13:30	17:15	高 校 前	7:58	14:13	17:58
六 線 入 口	7:07	13:32	17:17	中 学 校 前	7:59	14:14	17:59
汐 見 町	7:08	13:33	17:18	天 光 堂 前	7:59	14:14	17:59
浜佐呂間駅前	7:10	13:35	17:20	佐 呂 間	8:00	14:15	18:00

特別給付金等国庫 債券の買上償還に ついて

第十二回特別給付金国庫債券
第六回特別給付金国庫債券、第
十回特別給付金（以上、戦没者
等の妻に対する特別給付金）並
びに第四回特別弔慰金国庫債券
（戦没者等の遺族に対する特別
弔慰金）の買上償還が実施され
ます。

一、対象者

現に生活保護を受けているか
保護は受けていないが著しく
生活に困窮している方。

二、買上期間

第十二回及び第六回特別給付
金国庫債券
昭和六十三年五月十三日ま
で
第十回特別給付金国庫債券
昭和六十三年四月二十八日
まで
第四回特別弔慰金国庫債券
昭和六十三年六月十四日ま
で
三、その他
申請及び買上価格等詳細につ
いては役場民生課社会係まで
お問い合わせください。

輸送繁忙期の交通安全運動

秋の行楽や降雪を前に各種建
設工事等の追い込み、農林水産
物の運搬等が重なって交通量が
一段と活発化し、そのうえ日没
が急速に早まることもあって、
例年、この時期は無理な運転に
よるスピードの出し過ぎや、疲
れなどから交通事故が多発する
傾向にあります。

このため十月二十二日（木）

～三十一日までの十日間、薄暮
時の歩行者の交通事故防止や、
過労、過積載、無謀運転の防止
などを重点とした「輸送繁忙期
の交通安全運動」が展開されま
す。

この運動を通じて、町民一人
ひとりが次のことに留意して、
交通事故の抑止に努めましょう
○行楽地への運行計画は、家庭
及び職場のなかで協議して、
距離と時間に十分な余裕がで
るようたてましょう。

○道路を横断するときは、左右
の安全を確認し、明るい場所
を横断するようにしましょう
○荷物の積み過ぎは車の balan
スを悪くし、そのうえ制度距
離も長くなり、とっさの場合
に事故を避けられません。

適正な積載重量を守りまし

よう。

○夕暮れの時間帯は、運転者は
視力が落ち距離感がなくなり
ます。早め点灯を励行しまし
ましょう。

○夕方や夜間に外出するときは
目立つ明るい服装と夜光反射
材等を着用しましょう。

○運転席からは、どうしても見
えない死角の部分があります
大型車輛が左折する場合は
巻き込まれないよう、車から
はなれて通過するのを待ちま
しょう。

○青少年ドライバーの無謀運転
は、死亡事故など重大事故に
結びつきます。

家庭や学校、職場など地域
ぐるみで無謀運転をなくしま
しょう。

自動車の

登録手続きは
お済みですか？

次のような場合には、自動車の
登録手続きが必要です。

一、住所を変更したとき。
二、自動車を買ったり、買った
りしたとき。

篤志寄付

（交通安全旗購入費寄付金として）

一金 二十万円

北見市 北見日産自動車株式会社



この度、北見市の北見日産自
動車株式会社（代表取締役 井
関靖喜氏）から、同社佐呂間営
業所設置を記念して交通安全旗
購入費として二十万円の篤志寄
付がありました。
たいへんありがとうございます。

寄贈（バウンドテニス用具）

北見市 北見ヤクルト販売有限会社



この度、北見ヤクルト販売有
限会社（代表取締役 浜塚登氏）
から、会社創立三十周年を記
念して、バウンドテニス用具ダ
ブルセット二組の寄贈があり
ました。
このバウンドテニス用具は、
総合体育館に設置させていただ
きます。
たいへんありがとうございます。

三、廃車にしたとき。

四、北見以外のナンバープレートで使用しているとき。

五、月賦代金の支払いが終了するとき。

役場の窓口（企画調査室交通係）に自動車登録申請案内書（自動車使用上のご案内）がありますので、ご利用ください。

また、不明な点がありましたら、次のところへお問い合わせください。

北見陸運支局登録課

北見市三輪二三番地の二

☎〇一五七二四一七五八一

自動車税納税 強調月間です

自動車税は、毎年四月一日に自動車をお持ちの方に、五月三十一日（今年は六月一日）を納期限として課税される道税です。道税の滞納は、道がいろいろな仕事を行うために貴重な財源を確保するうえで、大きな障害となっています。

十月は自動車税の納税推進に全力を挙げ、滞納額の整理を行う自動車税納税強調月間です。

まだ、自動車税を納めていない方は、早く納めましょう。

▼納税についての相談は

網走支庁税務課

☎〇一五二一四四一七七一

網走支庁北見税務所

☎〇一五七二五八八六一

までお気軽にどうぞ!!

「障害者の日」 テーマ原稿募集

「障害者の日」記念事業実行委員会では、十二月九日を「障害者の日」と定め、毎年各種事業を行っておりますが、本年は「国際障害者年行動計画」（十年計画）の折り返しの年であることからテーマ原稿を次のとおり募集しております。

●テーマ

「障害者の完全参加と

平等はどこまで進んだか」

副題については自由です。

●応募内容

四百字詰め原稿用紙に六百字程度。

作品には、住所、氏名、年齢職業（学校）、電話番号を明記してください。

●応募締め切り

昭和六十二年十月三十一日

●応募先

〒〇六〇

札幌市中央区北三条西七丁目
北海道社会福祉総合センター

北海道身体障害者

福祉協会事務局

☎〇一一二五一五五一

訓練生募集!! 遠軽高等 職業訓練校

遠軽職業訓練校では、次のとおり訓練生を募集しています。

▼訓練科目

測量科・建築科・塗装科

▼応募資格

・測量科……高等学校卒業以上

又は、同等以上の

学力を有する方

・建築科……高等学校卒業以上

及び中学校を卒業

された方

・塗装科……建築科と同じ

▼願書受付期間

・新規高等学校卒業生

十一月一日～十一月三十一日

・新規中学校卒業生

十二月一日～一月三十一日

・転職者及び一般

十二月一日～一月三十一日

※願書等諸用紙は、各職業訓練校、公共職業安定所に備え付けてあります。

▼願書提出先・問い合わせ先

北海道立遠軽高等職業訓練校

☎〇一五八四二一三二四六

北見公共職業安定所

遠軽出張所

☎〇一五八四二二七七九

里親の登録 申し込みを!!

近年、交通事故や離婚、親の病気などのため、子どもの養育ができないなどの理由で恵まれない環境にいる子どもが少なくありません。

このような子どもを温かい家庭環境の中で生みの親に代わって育てることを「里親制度」といい、このような篤志家を「里親」とよんでいます。

また最近では、両親と子どもだけの核家族がふえていることから、親が短期間入院しなければならぬなどの場合にも、子どもの養育ができなくなるといった家庭が増えています。

このような家庭の子どもを一時的に預かり養育する「短期里親」の制度もあります。

現在、道内で里親として登録されている方は、五百五十九人おり、二百二十九人の児童が養育されています。

里親として登録されるには、夫婦が心身ともに健康で経済的にも安定していることなどが基

本要件とされています。

なお、児童を養育される里親には、委託支度品の支給や手当児童の生活費が支給されます。

里親をご希望される方は、役場民生課社会係（☎二二三二一）へお申し込みください

昭和六十二年 「かもめ」の 当選番号決まる!!

昭和六十二年度発行の「かもめ」（暑中見舞書）の当せん番号が決まりました。当せん番号、賞品等は次のとおりです。なお、賞品の引換期間は昭和六十二年三月二十二日までです。お早目にお引き換えください。

当せん番号等

等級	品名	当せん番号
A賞	ワードプロセッサ (シャープ(株)製ミニ 書院WD-640)	219992
		776444
B賞	ピクニックセット (ダイヤ魔法瓶工 業(株)製)	下4けた
		9777
		7641
		8212
		2354
C賞	ふみの日小型切手 シート	0487
		下2けた
		17・27

(佐呂間郵便局)

ぼくとわたしの作品

今月は若佐小学校のお友達の作品を紹介致します。

秋風

五年 石川 豊

バランスよく、力強く書けています。

筆の手入れをよくしておくと、もっとよい作品が出来そうです。



三年 木村 牧子

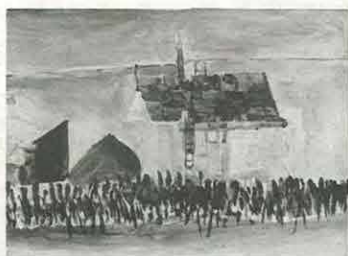
細かいところまでいいねに描かれていて、全体のバランスもよくとれています。

共作同

六年 本田 敦子

力強い作品です。

一筆一筆しっかりと書いた書き方がとてもよいと思います。



四年 中道 秀樹

建物と手前の草のバランスを考えて描いており、よいです。

交 差 点

▶昭和62年 交通事故発生状況

(9月末現在)

発生件数	7	(6)
死者数	0	(2)
負傷者数	7	(4)

()内61年同期

▶交通事故死ゼロ500日目標

達成日 昭和63年3月15日

9月末現在 3.33日です

▶昭和61年度交通安全標語入選作

- シートベルトしめて、きもちも、
ひきしめて (知 来 小 林 千鶴)
いっしゅんの気のゆるみがいのちとり
(佐呂間小 矢萩 浩一)
自転車につけようピカピカ反射板
(佐呂間小 早坂 小織)

ベビーフェイス



知

来

堀北

勝美さん

長男

なおと

人ちゃん

昭和六十一年二月十九日生

こんにちは!!
ぼく昭和六十一年二月十九日に生まれた堀北家の長男、尚人です。

この名前は、おじいちゃんがつけてくれました。
乗り物が好きで、どんなにぐずっていてもお父さんとトラクターに乗ると、気嫌が良くなります。
それと、外で遊ぶのも好きでいつもおばあちゃんとお姉ちゃんと遊んでいます。
腕白坊主で、怪我がたえない毎日ですが、大きな病気をせず元気に育ってほしいものです。

10月11日～20日 全国秋の防犯運動 第3回遠軽地区非行防止母親大会

☆日時 10月16日(金) 午後2時～町民センター集会室

《参加希望の方は役場総務課防犯協会事務局まで申込み下さい》

物資・サービスの

不当な取引方法の基準について

一部の悪質な事業者による消費者被害が年々増加しています。道では、様々な手口で消費者を狙う悪質な事業者を規制するため、道民生活安定条例により不当な取引方法を禁止しています。

この不当な取引方法の具体的な基準として、

- ・商品の取引条件が実際よりも著しく有利であるかのように勧誘する。

- ・商品取引は投機行為で損をする可能性があるにもかかわらず絶対もうかると話して勧誘する。

- ・販売の意図を隠して消費者に近ずいて勧誘する。

(アンケートに答えてください)

いって商品の販売の意図がないように近づき、その後

に勧誘する。

- ・法令で認められている消費者の権利を妨げる行為をする。

(壺、宝塔について他人に話すこと利益がなくなると言われクリーニングオフを逃す)

などの十項目を定めております。道では、この基準に抵触する販売を行っている事業者に対し

必要な指導、若しくは勧告を行い、勧告に従わなかったときはその事業者名などを公表することとしております。

悪質商法による苦情や相談は網走支庁消費相談所(☎〇一五二一四四七一一)をご利用ください。

網走支庁消費相談所(☎〇一五二一四四七一一)をご利用ください。

ご寄付

ありがとうございます

▼香典返しを廃して

社会福祉協議会へ

(亡母ヒデコさん)

若里 渡辺 時治さん

(亡父吉雄さん)

若里 柴田 吉明さん

(亡父徳四郎さん)

宮前町 山内 忠義さん

(亡父健さん)

武士 小笹 幸吉さん

武士 小笹 幸吉さん

(亡父健さん)

武士 小笹 幸吉さん

(亡父吉雄さん)

若里 柴田 吉明さん

若里 柴田 吉明さん

若里 柴田 吉明さん

若里 柴田 吉明さん

若里 柴田 吉明さん

若里 柴田 吉明さん

若里 柴田 吉明さん

若里 柴田 吉明さん

若里 柴田 吉明さん

若里 柴田 吉明さん

若里 柴田 吉明さん

若里 柴田 吉明さん

若里 柴田 吉明さん

若里 柴田 吉明さん

若里 柴田 吉明さん

若里 柴田 吉明さん

若里 柴田 吉明さん

▼その他

若佐保育所母の会へ

武士 老人 クラブ

若佐 老人 クラブ

若佐 老人 クラブ

若佐 老人 クラブ

若佐 老人 クラブ

若佐 老人 クラブ

若佐 老人 クラブ

若佐 老人 クラブ

若佐 老人 クラブ

若佐 老人 クラブ

若佐 老人 クラブ

若佐 老人 クラブ

若佐 老人 クラブ

若佐 老人 クラブ

若佐 老人 クラブ

若佐 老人 クラブ

若佐 老人 クラブ

若佐 老人 クラブ

若佐 老人 クラブ

若佐 老人 クラブ

若佐 老人 クラブ

若佐 老人 クラブ

若佐 老人 クラブ

若佐 老人 クラブ

若佐 老人 クラブ

若佐 老人 クラブ

若佐 老人 クラブ

若佐 老人 クラブ

若佐 老人 クラブ

▼寄付

特別養護老人ホームへ

佐呂間漁業協同組合マズ部会

若里自治会へ

若里自治会へ

若里自治会へ

若里自治会へ

若里自治会へ

若里自治会へ

若里自治会へ

若里自治会へ

若里自治会へ

若里自治会へ

若里自治会へ

若里自治会へ

若里自治会へ

若里自治会へ

若里自治会へ

若里自治会へ

若里自治会へ

若里自治会へ

私たちのまち

人口	8,330	(前月比)
男	4,017	(-7)
女	4,313	(-5)
世帯数	2,577	(-5)

8月31日現在



大阪府 高島 力郎さん
北海道生活環境部 生活環境保全係